

◎読み聞かせプログラム 水沢小（1,5年生） テーマは「ともだち」



今年度、新たに加わった読み聞かせプログラムの様子をご紹介します。授業の1コマで、テーマに沿った本を選書して読み聞かせをします。

記念すべき第1回目は水沢小学校1年生さんでした。読み聞かせが大好きな子どもたちでした。「素敵なお話だなあと思いました。」と心が洗われるような感想を言ってくれました。

5年生さんでは、以前道徳の時間に読んだことがある3冊の本を読みました。3冊目を読んでいると、下を向く子どもたちが増えたことに気づきました。疲れちゃったかな…？そう思いながら、終わってから子どもたちが書いてくれた感想を読むと、一人一人がしっかりと話を聞いていたことがわかります。疲れていたのではなく、話の世界に入り、自分や友達に重ね、真剣に考えこんでいた姿だったのでした。感想を書き終えると、「ありがとうございました。」と両手で感想を渡してくれた礼儀正しい子どもたちの姿が印象的でした。



『ありがとうフォルカー先生』パトリシア・ポラッコ/作・絵 香咲弥須子/訳 岩崎書店

◎読み聞かせプログラム 下条小（3,4年生） テーマは「川の生き物」



お題をいただき、長く読み継がれてきた本の中から『かわせみのマルタン』を選書しました。川に棲む様々な生き物たちと、仲睦まじい、かわせみの夫婦のお話です。川には多くの生き物が棲んでいることや、季節が移り変わり、命はめぐっていくことが生き生きと描かれています。自然はなんと美しく、感動に満ちているのでしょう。まるで1本のドキュメンタリームービーを見たような気持ちになります。



この本は、読みあげるのに40分かかるため、朝読書では読むことができません。いつか子どもたちに紹介したい本でした。長いお話でしたが、子どもたちは大変良く聞いていました。正に本の力です。素晴らしい本を子どもたちに届ける機会をいただき、とても嬉しく思います。

『かわせみのマルタン』リダ・フォシェ/文 フェードル・ロジャンコフスキ/絵
いしいももこ/訳編 童話館出版

◎西小 朝の会で図書ボランティアさんと子どもたちの交流会がありました



全校朝会で図書委員さんたちが、地域の方と保護者からなる、図書ボランティアさんにインタビューをして、図書ボランティア活動を紹介する機会がありました。子どもたちは図書ボランティアさんが日頃から図書の整備をしてくださっていることを改めて知ったようです。後日ボランティア作業中に、6年生さんが一人ずつ書いた感謝のメッセージをボランティアさんにプレゼントしました。引き続き、子どもたちと地域の人が一緒に、図書室を快適な空間にし、読書環境を整えて行けたらと思います。

◎図書委員会サミットがあります 7/29（火）情報館

市内、津南町の各学校から図書委員さんが集まり、活動を報告しあう、1年に1度の貴重な機会となっています。今年も充実した時間になることと思います。準備、引率などお手数をおかけしますが、どうぞよろしくお願ひいたします。